



「暖房機器の安全な取り扱いの推進」

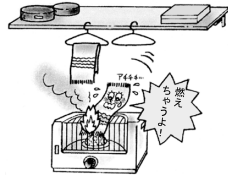
10月の広報テーマ

消防だより 119

ストーブの安心は、
しっかりと点検・確認から

ストーブを使う季節が近づいてきました。ひと冬を一緒に過すストーブです。使い始める前に必ず点検を。

火がつきにくかったり、へんな臭いがしたり、少しでも異常があったら、使わずにお店に相談をしてください。



また、ストーブを置く場所も注意してください。カーテン・ふすま・洗濯物は近くにありませんか？日頃使い慣れているストーブですが、油断は禁物です。外出・就寝前にはストーブが消えていることを確認しましょう。

秋の火災予防運動
が始まります

暖房機器の使用などで火災が発生しやすい時期を迎える

に当たり、10月15日から10月31日の期間、全道火災予防運動が行われます。皆さんに火災予防の意識を高めてもらい火災発生の防止を目指しています。

統一標語は「あなたです火のあるくらしの 見はり役」です。

9月9日「救急の日」に
心臓マッサージにトライ!!

9月9日の「救急の日」にちなんで、救急講習会が消防署で開催され、消防職員の指導で、参加した8人が3時間に及ぶ普通救命講習を受講しました。

受講者は、応急手当の必要性やAED（心臓に電気を流す機械）の説明を受けた後、汗を流しながら人工呼吸・心臓マッサージなどの実技に取り組んでいました。

消防団員現地教育訓練
が開催されました

今年度の消防団員現地教育訓練が9月2日、洞爺湖文化センターで開かれました。

同訓練は、消防団活動を推進するため、団員としての知識と技術の向上並びに近隣の団員間の親睦と連帯意識を高めることを目的として、毎年西胆振消防・室蘭消防・登別消防・伊達消防の持ち回りで開催されてきました。

この日は主に心臓と呼吸が止まった時に行う心肺蘇生法に加え、電気的な刺激を行うAEDの取扱いの訓練を実施。参加者は心肺蘇生法やAEDの基礎を熱心に学んでいました。



AEDの操作を学ぶ虻田消防団

統一標語は「あなたです火のあるくらしの 見はり役」

8月の...
●●火災救急
471件

わたしのうた

短歌【あぶた俳句会】八月定例会より

黒松の枝張り繁る下にして
初代戸町の墓慎ましく立つ
夕立ちが残しゆきたるにわたずみ
はやも秋めく空を写せり
夏の窓吹き入る風のさわやかき
グラスに立てる炭酸の泡
盆の入り窓辺に寄れば
亡き夫の呼ぶ声かとも初蟬の声
終戦の詔勅さきし校庭の
木槿の花の今も顕ちくる
歩みとめ息をととのふ坂の道
かつては一気に登りしものを
終戦の街燃ゆ轟音地獄絵に
夜明くる駅舎黒々と果つ
大真寺に参り姉のみたまに合掌す
心しづかに雨の音きく
グラマン機の空襲受けて火の海に
戦後六十年の恐怖は消えず
娘ら帰り盆も祭も終りたる
残り夕食独り味けなし
遠き日の記憶新たに八月は
歌壇に多き戦争の歌

俳句【あぶた俳句会】九月定例会より

秋晴れて今日は収穫ありがたき
台風過葉裏に潜む小さきもの
瀬戸はいま台風の目や父の里
台風のさなか行き交う選挙カー
台風の日タクトで突きぬ予報官
穂紫蘇つむ夕陽にかざす手の香り
大夕焼ライダー達はひた走る
黄昏を窺ひ蜘蛛の圓をひろぐ

赤塚 瑛子	斎藤 テツ	大西 芳子	伊藤 静子	北島 加代	山木 孝	室野 晃慶	石黒 まさ子	太田 智	中野 イマ	小笠原 勇
菅原 敏子	矢野 知子	塩川 サチ子	瀬川 総	三瓶 修	那須 伶子	井村 育子				